2　漁業・養殖業生産額

平成21年の漁業生産額は1兆4,498億円で、前年に比べ9.8％減少した。

図16　漁業生産額の構成比

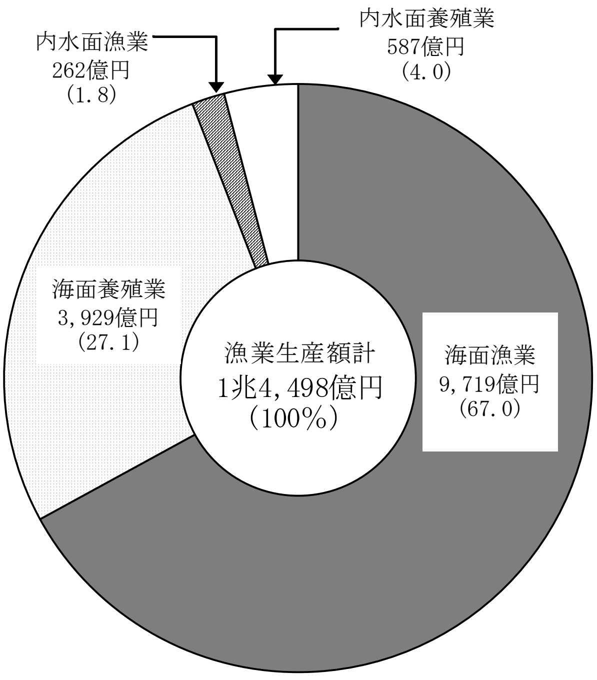
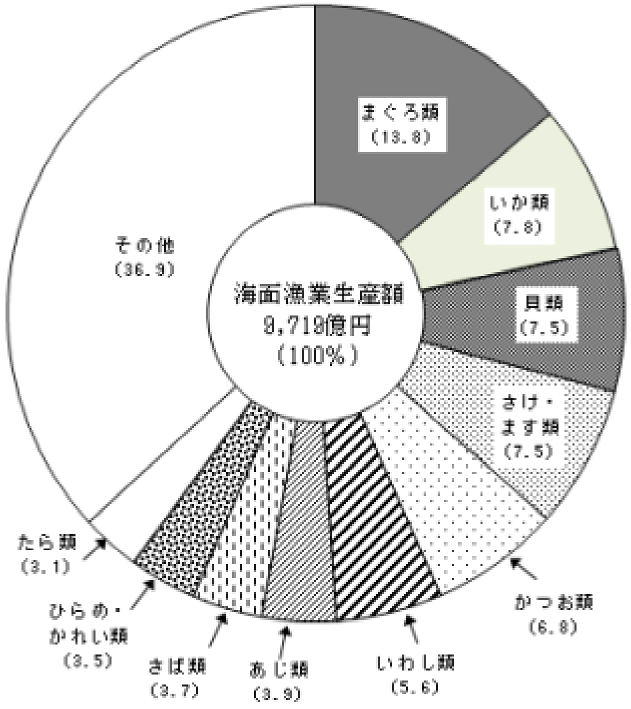


図17　海面漁業生産額の魚種別構成比



(1)　海面漁業

海面漁業の生産額は9,719億円で、前年に比べ13.6％減少した。

魚類の生産額は6,933億円で、前年に比べ14.6％減少した。

生産額が減少した主な魚種は、以下のとおりである。

ア　くろまぐろ

生産額は 242 億円で、漁獲量が減少したことに加え、価格も低下したことから前年に比べ37.3％減少した。

イ　かつお

生産額は 649 億円で、漁獲量が減少したことに加え、価格も低下したことから前年に比べ18.3％減少した。

ウ　さば類

生産額は 364 億円で、漁獲量が減少したことに加え、価格も低下したことから前年に比べ21.7％減少した。

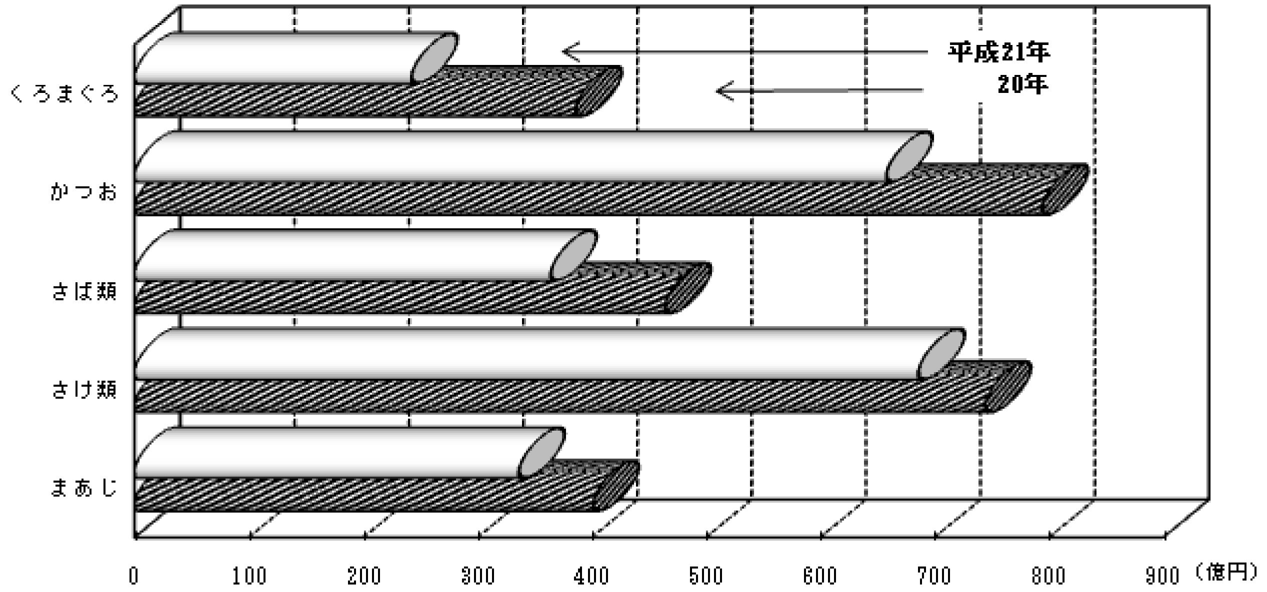
エ　さけ類

生産額は 686 億円で、漁獲量は増加したものの、価格が低下したことから前年に比べ 7.8 ％減少した。

オ　まあじ

生産額は 336 億円で、漁獲量が減少したことに加え、価格も低下したことから前年に比べ 16.2 ％減少した。

図 18　　海面漁業の主要魚種別生産額



(2)　海面養殖業

海面養殖業の生産額は 3,929 億円で、前年に比べ 1.7 ％減少した。

魚類養殖の生産額は 2,057 億円で、前年に比べ 1.4 ％減少した。

ア　生産額が増加した主な魚種

(ｱ)　ほたてがい

生産額は 333 億円で、価格は低下したものの、収獲量が増加したことから前年に比べ 4.8 ％増加した。

(ｲ)　のり類

生産額は 836 億円で、収獲量が増加したことに加え、価格も上昇したことから前年に比べ 3.5 ％増加した。

イ　生産額が減少した主な魚種

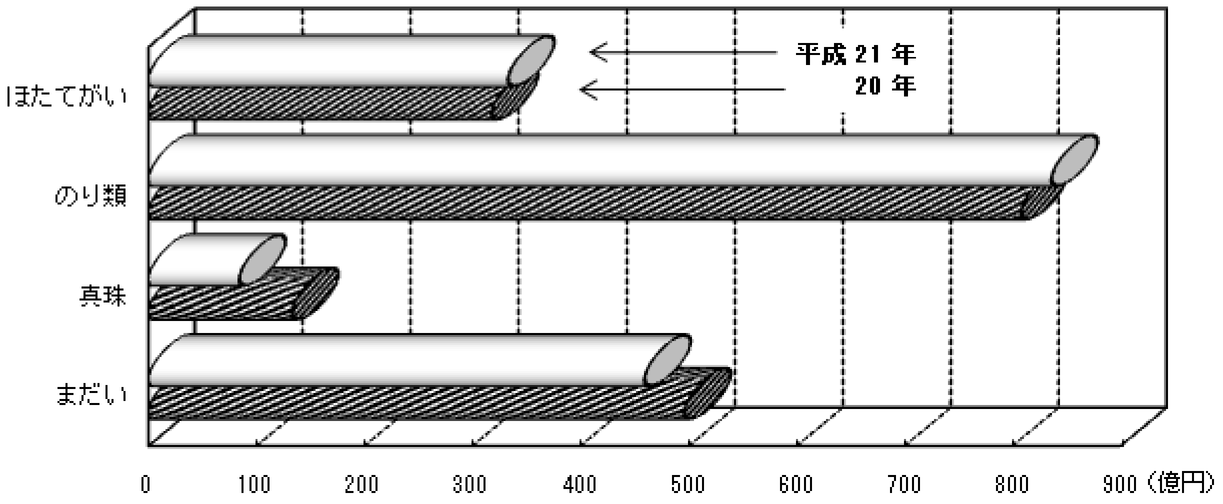
(ｱ)　真珠

生産額は 84 億円で、収獲量が減少したことに加え、価格も低下したことから前年に比べ 36.4 %減少した。

(ｲ)　まだい

生産額は 459 億円で、収獲量が減少したことに加え、価格も低下したことから前年に比べ 7.4 %減少した。

図 19　　海面養殖業の主要魚種別生産額



(3)　内水面漁業・養殖業

内水面漁業・養殖業の生産額は 850 億円となり、前年に比べ 3.9 %増加した。

ア　内水面漁業の生産額は 262 億円で、前年に比べ 9.6 %増加した。

これは、あゆの生産額が 102 億円で、漁獲量が増加したことから、前年に比べ 10.6 %増加したためである。

イ　内水面養殖業の生産額は 587 億円で、前年に比べ 1.6 %増加した。

これは、うなぎの生産額が 407 億円で、価格が低下したものの、収獲量が増加したことから、前年に比べ 4.9 %増加したためである。

図 20　内水面漁業生産額の構成比

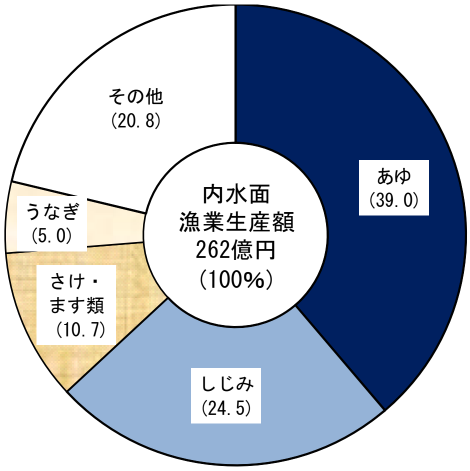
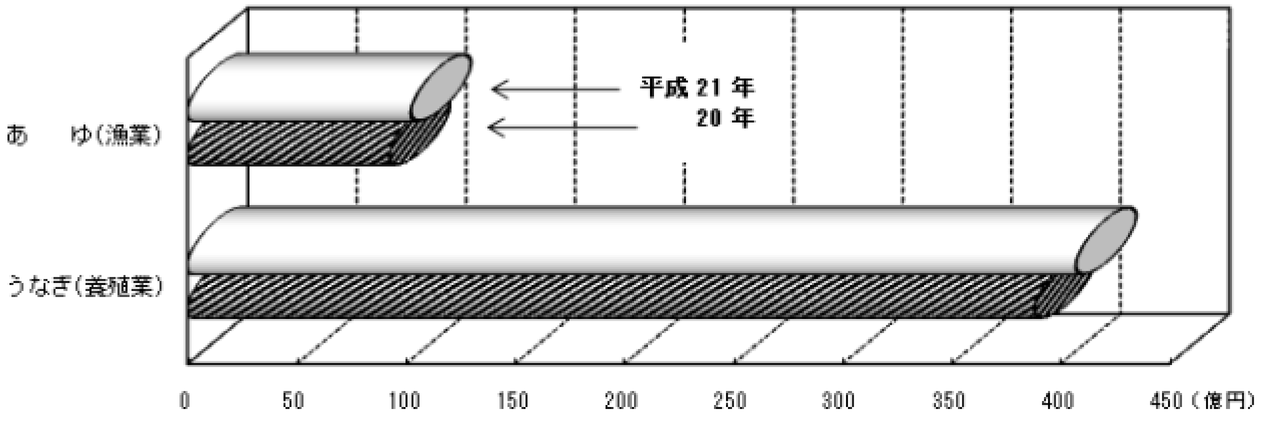



図 21　内水面漁業及び養殖業の主要魚種別生産額